

発達段階に応じた取組のポイント

子どもへの働きかけ

読書のきっかけ作り、読書継続の支援
読書能力の発達支援
情報の発信
図書館、司書業務の体験子どもの読書活動の推進役の養成

保護者への働きかけ

保護者に寄りそった資料・情報の提供
場の提供

読書環境の整備

地域が連携した読書環境の整備
市立図書館の充実とその資源による取組への支援
学校園の資料・環境の整備

推進体制の強化

担い手の育成
ボランティア活動の促進
連携・協働の推進



本計画は、子ども読書活動推進のホームページに掲載していますのでご参照ください

(URL : <https://www.lib-sakai.jp/kodomodokusyo/index.htm>)

堺市立中央図書館
平成31年3月発行

堺市子ども読書活動推進計画

つながる・ひろがる 堺っ子読書活動

本はともだち



堺っ子読書活動

「堺市子ども読書活動推進計画」とは

「子どもの読書活動の推進に関する法律」(H13.12)に基づき、市の基本的な方針と具体的な方策を明らかにするものです。本市では平成16年に策定し、家庭、地域、市立図書館、学校等が連携して、子どもの読書活動の推進に取り組んできましたが、すべての子どもの発達段階に応じた体系的な取組を一層推進するため、平成31年2月に計画を改定しました。

基本理念

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。また、子どもの自主的な読書を通じて得られる、自ら学ぶ楽しさや知る喜びの経験は、知的探求心や真理を求める態度を培い、子どもが自ら考え、行動し、主体的に社会の形成に参画していくために必要な知識や教養を身に付ける重要な契機となります。そのため、子どもの自主的な興味・関心を尊重しながら、社会全体で子どもの読書活動を推進してまいります。

基本方針

すべての子どもの豊かな心と、人生をより深く主体的に生きる力を育成し、未来を創り上げる人材を地域全体ではなくむため、家庭、地域、市立図書館、学校等の連携と協働により、読書環境を整え、子どもの自主的な読書活動を啓発・支援する体系的な取組を継続して行います。

連携と協働により 子どもの発達段階に応じたきめの細かい取組を 継続して行います



家庭

家族とのふれあいの中で、乳幼児期から読書習慣を醸成する



・絵本を通じたふれあい

読書入門期

・本との出会いを支援

・読書意欲の喚起



前読書期



初歩読書期

・本選びのサポート

・資料情報の提供

発達段階に応じた体系的な取組を推進

・情報活用の支援



市立図書館

資料の充実に努め、個人・団体等へ適切に提供し、情報の発信等により読書活動を促進する
ボランティア活動を支援し地域での子ども読書活動の推進を図る



成熟読書期

・情報発信の支援



多読期



地域

子育て拠点、区役所等との連携・協働により、啓発と読書環境の充実を進める



学校園

読書環境を整備し活用する家庭・地域との連携により読書習慣の定着を促進する

連携・協働の推進

子ども読書活動推進ためのネットワークを構築する

* 読書能力の発達期は「子供の読書活動に関する現状と論点」文部科学省生涯学習政策局青少年教育課 H29.8 より